

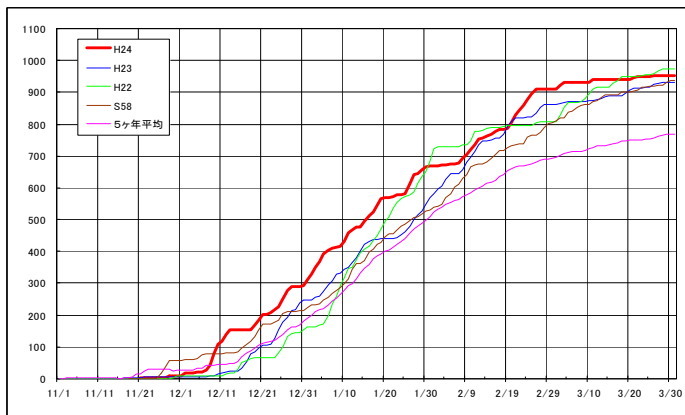


## 平成24年度 湯沢河川国道事務所管内の降雪状況について

累加降雪量（管内平均） **951 cm**、最大積雪深 **湯沢 158 cm** **大曲 193 cm**

平成24年度の湯沢河川国道事務所管内の平均累加降雪量は**951cm**となりました。これは、**S48年豪雪(1,171cm)**、**H22年豪雪(973cm)**に次ぐ降雪量を記録して、平成22年度から3ヶ年連続の記録的な豪雪となりました。また、過去5ヶ年平均(H19～H23)と比較すると**1.2倍**(951cm/767cm)となる降雪となりました。特に大曲地区の積雪深は過去5ヶ年平均の**1.9倍**(193cm/104cm)となり近年における最高値を更新する豪雪となりました。

湯沢河川国道事務所管内(山形県最上郡真室川町及位～大仙市協和上淀川まで管理延長111.7km)の一般国道13号においては、冬期間の一般交通の安全を確保するため、24時間体制で除雪作業を実施し、無事終了することができました。



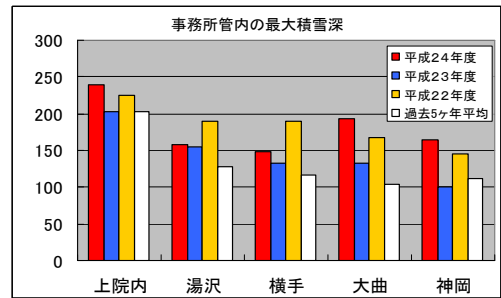
### ○平均累加降雪量

	湯沢管内	東北地整管内
平成24年度	951 cm	589 cm
平成23年度	931 cm	631 cm
平成22年度	973 cm	526 cm
平成21年度	650 cm	413 cm
平成20年度	548 cm	338 cm
平成19年度	734 cm	414 cm
過去5ヶ年平均 (平成19年度～平成23年度)	767 cm	464 cm

### ○事務所管内の最大積雪深

	上院内	湯沢	横手	大曲	神岡
平成24年度	240 cm	158 cm	149 cm	193 cm	165 cm
平成23年度	202 cm	155 cm	133 cm	133 cm	145 cm
平成22年度	225 cm	190 cm	190 cm	168 cm	101 cm
昭和48年度	— cm	252 cm	— cm	265 cm	— cm

※ — は観測記録無し



### ○事務所管内の積雪観測箇所

湯沢河川国道事務所管内 L=111.7km

